

物 品 購 入 仕 様 書

件 名		令和7年度 富谷市複合図書館 I C タグ関連機器購入				課 名	生涯学習課 図書館等複合施設開館準備室	
内 容		数量	単位	単 価	金 額	備 考		
1	スーパースリム/セキュリティゲート（1通路タイプ） 型番：IDIT-GT-5 構成：専用ソフトウェア/通過人数カウンター標準装備/ 各種集計プログラム ゲート管理PC4台	4	式					
2	自動貸出機用リーダーライター・アンテナ 型番：IDIT-RW-2（RW+アンテナset） ※業務端末との接続はUSBもしくはLANとする。	5	式					
3	自動返却機（仕分機能付き）一式 型番：IDIT-RP-NF 構成：1 搬送機 ①リーダーユニット（メイン） 1台 ②ソーターユニット 1台 ③周辺機器 一式 2 管理・制御機器 ①管理PC 1台 ②メイン制御PC（制御PC・モニター） 1台 ③投入口機器（制御PC・モニター） 1台 ④プリンター 1台 ⑤RFID機器（リーダーライター・UHFアンテナ） 一式 ⑥バーコードリーダー 1台 ⑦周辺機器 一式 3 ソーター用沈胴式bin（図書受けBox） 3台+予備1台	1	式					
4	業務用リーダーライター・アンテナ（据置型） 型番：IDIT-RW-4 業務用端末とはUSB接続はUSBもしくはLANとする。	2	式					
5	ハンディリーダー 型番：IDIT-HT-3 / 専用ソフトウェア 機能：蔵書点検・図書資料探索 付属する管理PCソフトウェアは、指定の業務端末にインストールすること	2	式					
6	機器搬入・設置調整費用 セキュリティゲート 4式 自動貸出機用RW・アンテナ 5式 自動返却機（仕分機能付き） 1式 業務用RW・アンテナ 2式 ハンディリーダー 2式 搬入費用 1式	1	式					
計					円			
特記事項	履行期限	令和 8 年 3 月 1 9 日（木）			円 × 1.1 = 円			
	納品場所	富谷市成田一丁目1番地1（富谷市複合図書館内）						
	その他条件等	・協議打合せ ※オンライン可			予定価格	円	うち消費税相当額	円

富谷市複合図書館 IC タグ関連機器
仕様書

令和7年4月

富 谷 市

富谷市複合図書館 IC タグ関連機器 仕様書

1. 件名

富谷市民図書館 IC タグ関連機器 一式

2. 目的

富谷市では市内6公民館に公民館図書室を設置し、住民への資料提供サービスを行ってきた。また、平成25年2月より図書室の電算システムを稼働し貸出・返却・予約・資料管理等を行っている。

富谷市では、図書館を含む新しい複合施設の整備を進めており、令和7年度末の開館を目指している。新たに設置されるセンター館(富谷市民図書館)と、5つの公民館図書室を分館に位置づけ、6館体制で図書館ネットワークを構築する。第1次図書館システムは、この図書館ネットワークを支える図書館システムを構築することを目的とする。

また、新たに図書館資料管理に IC タグ(RFID タグ)を導入するにあたり、令和7年度には資料のエンコード(データ書き込み)等開館準備作業も行うものとする。

3. 調達内容

- (1) セキュリティゲート 4 式
- (2) セキュリティゲート監視用 PC 2 台
- (3) 自動貸出機用リーダー・アンテナ 5 台
- (4) 自動返却機用端末 1 台
- (5) 自動返却機用リーダー・アンテナ 1 台
- (6) 自動返却機ソーター(3BIN) 1 台
- (7) ソーター用沈胴式 BIN 4 台(3台+予備1台)
- (8) 業務用リーダライター・アンテナ 2 台
- (9) 蔵書点検用ハンディリーダー 2 台

貸与物品(貸与期間 令和7年7月～令和8年3月)

- (1) 業務用リーダライター・アンテナ 2 台
- (2) エンコード用ノート PC 4 台
- (3) バーコードリーダー 4 台

備考

- (1) 調達(4)(5)(6)(7)は組み合わせて一つの返却仕分機として機能する。
- (2) 自動貸出機用処理端末(PC、タッチディスプレイ、バーコードリーダー等:5 台)は別途図書館システムとして調達する。
- (3) セキュリティゲート監視用 PC は、入退館者数カウントを兼ねるものとし、1 階 1 台(ゲート 3 台監視)、2 階 1 台(ゲート 1 台監視)を設置する。
- (4) 令和7年度に実施する IC タグのエンコード作業では、2 台の業務用リーダライター・アンテナ及びエンコードプログラムをインストールしたノート PC 4 台、バーコードリーダー 4 台を追加で貸与すること。バーコードを読み込み、IC タグに書き込む作業が同時に 4 台で実行できる機器を整えること。

4. 納入期限

令和8年3月 19 日(木)

ただし、IC タグのエンコード作業用の業務用リーダライター・アンテナ 4 台(調達 2 台、貸与 2 台)、ノート PC(貸与 4 台)、バーコードリーダー(貸与 4 台)は令和7年7月 31 日までに納入すること。

5. 機器納入場所

富谷市複合図書館 宮城県富谷市成田一丁目1番地1

6. 機器設置・調整作業

- ・調達及び貸与機器の搬入、据付、設定、調整を行うこと。
- ・設置環境に合わせて、機器の電波強度・感度の調整を適切に行うこと。
- ・セキュリティゲートの据付においては、耐震のため床にアンカー固定すること。
- ・ケーブル等は可能な限り隠ぺいし、景観及びケーブルの防護並びに利用者の安全に配慮すること。
- ・設置後、図書館職員を対象とした研修等を実施すること。

7. 包括的要件

- ・総務省への電波無線局申請等の事務手続きの支援を行うこと。
- ・図書館システムとの連携実績が3自治体以上有ること。
- ・複数社のUHF帯ICタグについて稼働実績があること。

8. ICタグの仕様

- ・UHF(920MHz)帯のタグとする。
- ・通信規格は、ISO/IEC18000-63 Gen2に準拠すること

9. セキュリティゲート

- ・持ち出し防止の検出については、持ち出し防止装置が、ICタグの持ち出し防止タグを読み取るタイプではなく、ICタグ中の資料コードを図書館システムに照会する仕組みとすること。
- ・貸出手続きが終わっていない資料が感知パネル間を通過するのを感知した場合、音と光で警告を発すること。警告音の音量及び時間を調節できること。
- ・ICタグが貼付された資料がゲート間のどの位置をどのような状態で通過した場合にも、ICタグが貼付された資料が検知できること。(電波を遮蔽する材質の鞆等に入っていた場合をのぞく)
- ・感知パネルを通過したICタグの情報を読み取り、通過資料の資料ID・書名・巻号・貸出の有無等をモニタに表示すること。また通過記録はログとして記録できること。
- ・設定した時間帯で感知パネルを通過した人数をカウントし、リアルタイムにモニタ表示可能なこと。かつ日次、月次の通過人数集計を抽出でき、端末にて保存できること。
- ・パネルの高さはできるだけ低いものとし、ゲートが目立たないようにすること。
- ・最大2000mmのゲート幅を確保すること。
- ・別途調達される監視用端末については、本調達には含まれないが連携して機能すること。1台の監視用端末で複数台のセキュリティゲートの監視が可能とすること。

10. 自動貸出機用リーダー・アンテナ

- ・自動貸出機用リーダー及びアンテナは、同時に10冊以上の資料の読み取りが可能であること。
- ・図書館システム及び別途調達される自動貸出用端末と連携し、円滑にセルフ貸出を行えること。
- ・隣接する自動貸出機に置かれた資料を読むことがないように設定(出力及び向き)が調整できるものとすること。あるいは電波をシールドするような部材を合わせて調達すること。

11. 自動返却機一式

- ・自動返却機は壁固定型を1機設置する。

- ・自動返却機用リーダー・アンテナ、自動返却処理端末、ソーターで構成すること。
- ・3BIN のソーターを1台設置し、ソーターの挙動は図書館システムで自由に設定できること。
- ・返却口に投函されれば、確実に返却処理を行うことができ、職員がバーコードで2度目の返却作業を行う必要がないこと。

12. 業務用リーダライター・アンテナ

- ・別途調達する業務用端末と接続し、IC タグの読み込み、書き込みが行えること。
- ・隣接するアンテナに置かれた資料を読まない設定(出力及び向き)が調整できるものとする。
- あるいは電波をシールドするような部材を合わせて調達すること。

13. 蔵書点検用ハンディリーダー

- ・アンテナ、リーダー機器、配線コード類等からなる一体型タイプであること。図書館システムに読み取った資料番号を流し込むことができること。
- ・読み取ったデータはテキストファイルで出力できること。
- ・IC タグを棚から書籍を移動させることなく読み取り、ハンディリーダーも棚から 200mm 程度離れたところからの読み取りが可能であること。
- ・1 段に 30～50 冊書架に配架されている資料全ての IC タグ内の情報の読み取りが安定して行えること。
- ・長時間作業をしても疲れない重さ・形であること。
- ・3 時間以上はバッテリーで駆動すること。